



へいわだより 2020年8月

社会福祉法人ピスティスの会 第二平和保育園

2020年度主題 「こころが満たされる」

梅雨明けを待ちわびていたかのようなせみの声と強い日差しが照りつけ、夏本番を迎えました。例年とは違った過ごし方が求められるこの時期ですが、当たり前を見直しながら子どもたちと共に「楽しい」をたくさん発見し、体験できる夏にしたいですね。

先日、「保育園、子ども園における新型コロナウイルス感染症対策」のオンライン研修会に参加しました。研修会では公衆衛生医師から保育現場での対応と対策について学びました。その中で、子どもの集団生活での感染症対策は、多様に取り入れるのではなく、大人が「リスクの正しい理解」をし、大人と子どもそれぞれができる「リスク回避の積み重ね」を大切にしていくことの重要性を改めて学びました。

感染症において、子どもができる一番のリスク回避は「手洗い」です。ただ手を頻りに洗うことを促すのではなく、ウイルスについて子どもの理解にあわせ、子ども自身が手洗いの大切さを感じながら生活できるように繰り返し伝えたいと思います。また、子どもたちの心が、見えない不安で苦しめない配慮も大切にしたいと思います。

保育環境においては、引き続きこまめな消毒や換気をおこなってまいります。保護者の皆様にも共に感染症拡大防止にご協力を賜りますことを心よりお願い申し上げます。



8月の聖句

「あなたがたにへいわがあるように。」

ヨハネによる福音書 20章 21節

～気を付けたい子どものコロナ対策～

マスク着用 飛沫感染防止のため園で4、5歳児がマスクを着用してきましたが、マスクの扱い方によっては不衛生になり外部を触った手でマスクを触り、ウイルスを付着させてしまうリスクもみられます。これから暑い日々の中で、熱中症予防も含め子どもたちが頻りにマスクの着脱をおこなうこととなりますので、4、5歳児のマスク着用は咳やくしゃみが出ている際に保護者の方の判断で着用をお願いします。

食事のとりわけ

食卓で一つのお皿から料理を食べたり、小さいお子さんに大人の食具で食べさせてあげたり、息を吹きかけて熱を冷ましてあげることは食事の自然な様子ですが、唾液の付着は感染のリスクを高めます。大人の意識と工夫を考えましょう。

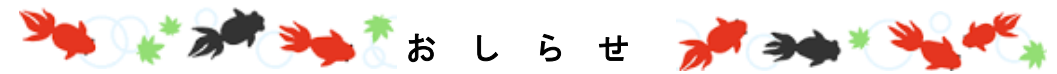
今月の予定



15 (土) 避難訓練 土曜保育で小規模保育事業との共同訓練をおこないます。

22 (土) 幼児クラス個人面談

- *クラスごとに予定表を掲示しますのでご確認ください。時間の調整が必要な場合はお申し出ください。
- *別途平日での面談はおこないませんのでご了承ください。
- *当日面談にこられる保護者の方(1名)の健康観察表を事前に配布しますので面談時にご提出ください。



おしらせ

【給食室改修工事に伴うお弁当の協力依頼について】

年度当初よりお伝えしています給食室改修工事が9月18日(金)～10月4日(日)におこなわれます。その間の給食をお弁当の日とさせていただくよう保護者の皆様にお知らせしておりますが、工期後の点検日として1日予備日を設けさせていただきたいと思っております。長期のお弁当準備となりますが、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

お弁当期間 9月18日(金)～10月5日(月)



【防災訓練に備えて】

今年度も防災週間に子どもたちと防災について話したり体験したりする機会をもちます。9月3日防災訓練日には、大きな地震を想定して避難生活を経験し、保護者の皆様に災害伝言ダイヤルを使用した模擬の避難連絡をおこなう予定です。災害伝言ダイヤルは、ご家庭でも大規模災害時に有効な連絡手段の一つですので、事前利用体験をおすすめします。(詳細は後日に別紙配布)

【乳児クラス個人面談】

0～2歳児の個人面談を9月5日(土)におこないます。事前に個別面談予定時間をクラスで掲示し、個人面談に向けたアンケートと保護者用健康観察表を配布します。ご確認ください。尚、幼児面談同様に平日での面談を行いませんので調整の程宜しく願います。